



# 青木ゆうすけ 市議会報告

令和3年

第1回  
定例会

連絡先 TEL:090-4466-0195 E-mail:yusuke1107aoki@gmail.com @yusuke\_aoki\_sdp

令和3年第一回市議会定例会が、3月1日から26日まで開催されました。

## 令和3年度一般会計予算に反対し、組み替え提案に賛成しました。

### 一般会計予算に反対の理由

- ・厳しい財政状況ではあるが、市長が施政方針に掲げた「希（のぞみ）」を反映した予算とは感じられない。コロナ禍における市民生活の生活支援について、もっと注力をすべきである。
- ・たださえ少ない平和・人権予算を削るのはおかしい。特にDVはコロナ禍での増加が問題視されているので啓発事業に予算をつけるべきである。
- ・課題のある小学校親子給食の組み換えによるプラットフォーム工事や学童保育所の新規民間委託などを中止すべき。
- ・市民生活や、事業者の経営状況等の実態調査を行うべきと考える。オンラインでの市長座談会等の開催や、事業者向けのアンケート調査を行い、有効な支援策につなげるべき。また子ども食堂への補助の打ち切りは問題である。

### 質疑項目一覧

- ・平和事業の減額について。核廃絶に向けた情報発信について
- ・DV（家庭内暴力）の啓発について
- ・広場の修繕予算について
- ・学童保育所の民間委託計画について。下里学童保育所の取り壊しについて
- ・取り壊し予定である旧教育センター滝山相談室の機械警備委託について。跡地の整備について。

### 令和2年度一般会計補正予算について

補正予算の審議については1人あたりの持ち時間が12分と大変短いものでした。私たちの会派（市民自治フォーラム）では、商工費のうち商工事業者の支援事業における減額補正について力を入れて質問しました。

テイクアウト・デリバリー・キャッシュレス推進支援、地場産農産物利用飲食店支援事業の予算執行率が5%未満という低い執行率であったことから、事業者の抱える課題の把握を改めて行うべきではないかと主張しました。

**一般質問** 空き家の利活用について

私は令和元年の第4回定例会でも、空き家について質問をしました。市では空き家バンクをまずは活用していくとのことで、地域での活用については考えていないとのことでした。

コロナ禍の中、ボランティア団体・NPO団体などが、空き家を活用したいという声を多く聞きましたので、改めて空き家バンクの活用の進捗と、地域活用について質問しました。

**青木** 空き家バンクの活用状況は？

**答弁** 空き家バンクにどのように登録・参加をするかについて、空き家等対策協議会・有効活用部会にて、課題を協議している段階である。空き家バンクは有効活用の一つと位置づけている。

**青木** 空き家等対策計画はどのように進めているのか。

**答弁** 専門家団体9団体と市で、空き家に関する相談体制の構築に向けて協定を結んだ。今後は、空き家等対策協議会・有効活用部会で協議を重ねていく。

**青木** 他自治体では、空き家を社会活動団体が利用し、地域福祉の向上に活かしている例もある。市長は空き家の問題をどう考えているか。

**答弁** 有効活用は空き家の発生および増加抑制の一つの方策であると考えている。協議会で引き続き協議いただきながら空き家対策を進めていきたい。

23区では世田谷区などが、認知症カフェや居場所づくり事業を行う団体などと、空き家所有者をマッチングさせて、地域福祉の向上を図っています。

多摩地域でも、日野市が同様の空き家対策事業を行っており、成果をあげています。

東久留米市が平成28年度に空き家所有者に対し行った空き家等実態調査では、空き家の地域活用に興味があるという回答が2割強ありました。建物は人が使用しないと著しく劣化が進みます。積極的に空き家の活用を促進し、管理不全にならないように努めていく必要があります。引き続き質問を重ねてまいります。

## 新型コロナウイルスワクチン接種について

**青木** 新型コロナウイルスワクチンについては、副反応の危険性も指摘されている。接種の案内はどのように行うのか。

**答弁** 広報・市HPで案内をするとともに、薬事承認の際に示された接種の要注意者の情報、ワクチンの有効性や安全性などを接種券の送付の際に、併せて案内を行い、安心して接種していただける体制を整える。3月中旬よりコールセンターも設置する。

ワクチン接種のスケジュールについては、国からの供給の都合により何度も見直しとなりました。

東久留米市医師会のご協力のもと、接種体制は整いましたが、今後接種実施の中でも様々な課題が出てくると考えられます。集団接種会場へのアクセスの向上などを引き続き求めるとともに、接種状況等について私も引き続き注視してまいります。

**青木** ワクチンの提供状況や接種の危険性など、日々情報が変わっていく。広報は4月以降も情報提供を行っていくのか。

また接種については希望されない方もいるが、接種されていない方への再度の接種案内を行うことはあるのか。

**答弁** 必要な案内は引き続き、毎回広報を活用して情報提供を行っていく予定である。

国からも干渉については指示は出ていないので、現状は複数回の案内を行う予定はない。

**青木** 在宅介護を受けており、接種に出られない方への対応はどのようにするのか。また集団接種の西部地域の会場（わくわく健康プラザ）は、バス停から遠い、わかりにくいという課題があるが対応は考えているか。

**答弁** 移動が困難な方については医師会で個別に対応していただく。わくわく健康プラザまでの案内は考えるが、車両での来場は車いすの方等以外はお断りする。

## 青木ゆうすけ プロフィール

Yusuke Aoki Profile

1991年名古屋市西区に生まれる。

愛知県立明和高等学校卒業。

早稲田大学人間科学部卒業後、都内不動産会社に勤務。

2019年4月の東久留米市議会議員選挙に社会民主党公認で立候補し、当選。

社会民主党三多摩地区本部幹事、同東久留米総支部市民協働委員。

滝山団地1街区12号棟506号室在住

## Topic

昨年、社会民主党と立憲民主党との合流問題が報道されましたが、私は社会民主党の議員として活動を続けてまいります。引き続きご指導のほど、宜しくお願いいたします。

## 地域訪問も順次行っております。

何かお困りごとがございましたらお気軽にお申し付け下さい。

**連絡先** TEL.090-4466-0195 青木ゆうすけまで